



新地町立駒ヶ嶺小学校 令和元年8月撮影

緑のカーテンを育てた感想

わたしたち駒ヶ嶺小学校「飼育園芸委員会」は、今年度もグリーンカーテンづくりに挑戦しました。5月9日に「あさがお」と「ふうせんかずら」の種をまき、学校にあるビニールハウスで育てました。ぐんぐん生長し、6月6日に3苗ずつ50のプランターに移植しました。また、4年生が理科の学習で育てた「ヘチマ」と「ゴーヤ」をプランターに植えかえ、一緒に協力してグリーンカーテンにすることにしました。あさがおは、夏休み前からピンクやむらさき、水色、白などの様々な色の花がきれいに咲きました。ゴーヤは昨年度よりたくさん実をつけ、オレンジ色になった実が割れ、中からまた種が飛び出しました。しかし、今年の夏は梅雨が長く梅雨明け後は急に暑い日が続いたせい、子づるが育たず、すき間ができてしまいました。写真はプール学習後に体育館通路を通る1年生です。グリーンカーテンはさわやかで、すずしそうです。

わたしたちはグリーンカーテンづくりを通して植物を育てる難しさとたくさんの人に「きれいだね。」と見ていただける喜びを感じることができました。